

SG4204/4208/4212 コマンド列設定サンプルソフト

(Excel32bit 版 / Excel64bit 版)

取扱説明書

2024/7/12 岩崎通信機(株) T&M 推進部

1	Excelソフト	名	＜標準＞	サンプル番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
2	ソフト名称	SIG コマンド列設定ソフト	VISA使用	名称	基本波形1(一括設定)	基本波形2(個別設定)	任意波形	正弦波	ハーモニック波形	AM 変調波形																											
3	機種	SIO2-2042X		コマンド列	HARM	HARM	HARM	HARM	HARM	HARM																											
4	インターフェイス	USB	USB/TCP		C1 BSW WVTP.SINE	C1 BSW WVTP.SINE	C1 ARMY INDEX2		C1 BSW WVTP.SINE																												
5	シリアル番号 / USB VISA ID	SDQ2XD4R9674	0\F4E0-0410C																																		
6	IPアドレス	192.168.1.10			C1 BSW?	C1 BSW FRQ.1000		C1 ARMY?																													
7	送信コマンド	Mrp?			C1 OUTP ON	C1 BSW AMP3	C1 BSW WVTP.ARB		C1 BSW WVTP.ARB																												
8	応答文字列																																				
9	サンプル番号	9	該当サンプル1行目の番号 をカラム9に入力してください。																																		
10	全正常出力行数	9																																			
11	実行結果	正常																																			
12																																					
13																																					
14																																					
15																																					
16																																					
17																																					
18																																					
19																																					
20																																					
21																																					
22																																					
23																																					
24																																					
25																																					
26																																					
27																																					
28																																					
29																																					
30																																					

本ソフトサンプルは＜ファンクションジェネレータ SG4204/4208/4212＞に出力波形別にコマンド列の設定を行うサンプルです。

左の○番号は、サンプルソフトの 1 行目の＜サンプル番号＞にあたります。

- ① 基本波形 1：一括設定
- ② 基本波形 2：個別設定
- ③ 任意波形設定
- ④ ハーモニック波形
- ⑤ AM 変調波形
- ⑥ Sweep 波形
- ⑦ Burst 波形
- ⑧ 周波数カウンタ

3. 使用条件

- a. OS : win10 以上。
- b. Excel : 2007 以上。
 - ・ 32bit 版用 : SG42(S) コマンド列設定サンプル X32.xlsm
 - ・ 64bit 版用 : SG42(S) コマンド列設定サンプル X64.xlsm
- c. 使用するドライバ : NI-VISA
- d. 装置 : 岩崎通信機(株) SG-4204/SG4208/SG4212
- e. インタフェース : USB、TCP/IP

4. 準備

- a. 条件 b の Excel がインストールされていること。
- b. NI-VISA がインストールされてなければ、インストールして下さい。
- c. PC と装置をインタフェースに応じたケーブルで接続して下さい。
- d. インタフェース=TCP の場合、PC の IP アドレスを設定して下さい。
機器側の IP アドレスを PC に合わせてください。下 3 桁は別にして下さい。

設定例

PC : IP アドレス=172.20.46.100

サブネット : 255.255.248.0

デフォルトゲートウェイ : 172.20.40.10

SG : IP アドレス=172.20.46.1

サブネット : 255.255.248.0

デフォルトゲートウェイ : 172.20.40.10

5. 実行

5.1 USB の場合

- a. ソフトファイルをクリックして立ち上げて下さい。
- b. 機種 : 任意です。
- c. I/F タイプ : "USB" を設定して、Enter して下さい。
- d. シリアル番号 : 装置背面の SERIAL NO. を大文字で入力して、

Enter して下さい。

e. 送信コマンドに、”*IDN?”と入力して、<送信>をクリックして下さい。

その下の段に、装置の IDN が表示されなければ、ハードまたはソフト的に、機器が正しく接続されていません。

4. b、4. c、上記 b～d を再確認して下さい。

f. 正しく応答があれば、サンプル番号を 1～8 の値に設定して、Enter して、<サンプル送信>をクリックして下さい。

または、サンプル番号を直接クリックしてください

指定された番号の設定コマンドを 順番に SG に送信します。

5.2 TCP/IP の場合

a. ソフトファイルをクリックして立ち上げて下さい。

b. 機種：任意です。

c. I/F タイプ：“TCP”を設定して、Enter して下さい。

d. IP アドレスを設定して下さい。

e. 送信コマンドに、”*IDN?”と入力して、<送信>をクリックして下さい。

その下の段に、装置の IDN が表示されなければ、ハードまたはソフト的に、機器が正しく接続されていません。

4. b～d、上記 b～d を再確認して下さい。

f. 正しく応答があれば、サンプル番号を 1～8 の値に設定して、

Enter して、<サンプル送信>をクリックして下さい。

または、サンプル番号を直接クリックしてください

指定された番号の設定手順を SG に送信します。<コンパイルエラーが出る場合> 次のようにして下さい。

a. <開発><デザインモード><VisualVasic>でコード表示にして下さい。

b. <ツール>：<参照設定>をクリックして下さい。

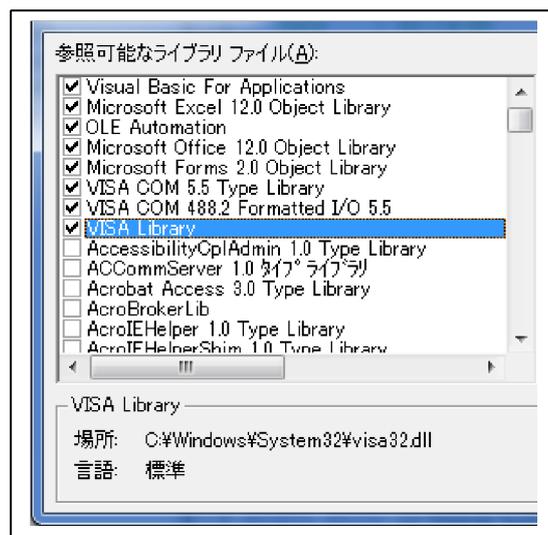
c. 右表の

<VISA COM *.* . . . >

<VISA COM 488.2 . . . I/O *.* >

の<*. *>が適合しない場合があります。

この、レを外して、適合するものを選んで、
レして下さい。



5.3 任意波形の出力

- a. セル M10 に出力波形メモリ名称を設定して下さい。
- b. <sin を任意波形メモリに出力する>をクリックすると、sin 波形が所定の任意波形メモリに出力されます。

<保証と免責事項>

- 本ソフトの著作権はすべて、岩崎通信機株式会社が所有します。但し、私的使用目的でのコピーと改変は許可します。
- 本ソフト使用による被害、損害は一切責任を負いません。
- 弊社ソフトのバグと思われるものについても、同様免責とします。

以上